



平成 29 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス
代表者名 代表取締役兼最高管理責任者 長倉 統己
(コード：3647 東証第二部)
問合せ先 管理部次長 藤井 晃夫
(TEL：03-5781-2522)

当社による未着工太陽光発電所の買取に関するお知らせ

株式会社ジー・スリーホールディングス（代表取締役社長兼最高経営責任者 奥田泰司 以下、「当社」という。）は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、未着工太陽光発電所の買取について決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 未着工太陽光発電所の買取り

当社は、平成 28 年 8 月 24 日付「未着工太陽光発電所の買取事業の開始に関するお知らせ」において、合計 100,000 キロワット規模の未着工太陽光発電所の買取事業を開始することを公表しております。

このたびの買取り案件は、当該事業の一つとして実施するものであり、買取規模の合計は、本件による持分買取を含めて 75,000 キロワットとなります。

なお、本件は、平成 28 年 11 月 16 日付「当社による未着工太陽光発電所の買取に関するお知らせ」により取得した仙台愛子太陽光発電所（設備出力 50,000 キロワット 当社持分規模 25,000 キロワット）に隣接する太陽光発電所の買取りとなります。

※1,000 キロワット=1 メガワット

2. 未着工太陽光発電所の概要

- ① 設備名称 第二仙台愛子太陽光発電所
- ② 設置場所 宮城県仙台市
- ③ 売電価格 32 円/kWh
- ④ 設置面積 4,680,592.90 m²
- ⑤ 設備出力 48,000 キロワット（当社持分規模 24,000 キロワット）
- ⑥ 年間発電量 45,000MWh/年

3. 買取条件等

当社は、「第二仙台愛子太陽光発電所」に係る固定価格買取制度の適用を受けるための経済産業省による設備認定、及び電気事業法に規定する一般電気事業者（電力会社）からの許認可による発電事業者の権利（発電設備を電力会社の電力系統に接続する権利）、及び土地の賃借権を保有する仙台上愛子第二合同会社の出資持分の 50%を、株式会社ユニ・ロッドから取得するとともに、仙台上愛子第二合同会社の共同代表社員に当社が、共同職務執行者に当社代表取

締役社長兼最高経営責任者である奥田泰司が就任いたします。

① 合同会社出資持分の取得価額

合同会社出資持分の取得価額につきましては、買取先との守秘義務契約により、公表を控えさせていただきますが、直前連結会計年度の末日における連結純資産(953 百万円)の30%に相当する額以上となっております。

② 取得契約日 平成 29 年 5 月 1 日 (予定)

③ 決済日 平成 29 年 5 月 31 日 (予定)

④ 取得原資 自己資金を充当 (予定)

4. 出資持分の 50%を取得する合同会社の概要

(1) 名 称	仙台上愛子第二合同会社	
(2) 所 在 地	大阪市中央区淡路町二丁目 6 番 11 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表社員 株式会社ユニ・ロット 職務執行者 新井智	
(4) 事 業 内 容	太陽光発電事業	
(5) 資 本 金	1 万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 25 年 10 月 3 日	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ユニ・ロット 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※出資持分の取得後、当該会社の共同代表社員に当社が、共同職務執行者に当社代表取締役社長兼最高経営責任者である奥田泰司が就任いたします。

※当社は当該会社を販売用資産（営業投資有価証券）として取得するものであり、子会社とはいたしません。

このため当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態は記載しておりません。

5. 合同会社出資持分の買取先の概要

(1) 名 称	株式会社ユニ・ロット
(2) 所 在 地	大阪市中央区淡路町二丁目 6 番 11 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 余根田義幸
(4) 事 業 内 容	太陽光発電システム開発関連事業
(5) 資 本 金	238 百万円
(6) 設 立 年 月 日	平成 14 年 6 月 8 日
(7) 純 資 産	1,623 百万円
(8) 総 資 産	8,705 百万円
(9) 大株主及び持株比率	余根田義幸 34.9% 松田邦嗣 19.8% 幸田洋一 16.0%

(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	平成 28 年 8 月期において、当社子会社である株式会社エコ・ボンズとの取引(仕入販売)実績があります。また、平成 29 年 8 月期において、当社は、当該発電所に隣接する仙台愛子太陽光発電所を保有する仙台太陽光センター合同会社の出資持分の 50%を当該会社より取得しております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

6. 今後の見通し

当該太陽光発電所につきましては、平成 29 年 8 月期中に、平成 28 年 11 月 16 日付「当社による未着工太陽光発電所の買取に関するお知らせ」により取得した仙台太陽光センター合同会社の出資持分と、このたび取得した仙台上愛子第二合同会社の出資持分をあわせて、太陽光発電所の運用会社（以下、「運用会社」という。）に継承するとともに、当社子会社である株式会社エコ・ボンズは、運用会社に対して太陽光電池モジュール及び周辺機器等太陽光発電商材の供給を行うことを予定しております。

また当社子会社である株式会社エコ・テクノサービスは、運用会社に対してO&Mサービスを提供することを予定しております。

本件による平成 29 年 8 月期における当社連結業績への影響は精査中であり、具体的な運用会社が決定いたしましたら、改めてお知らせいたします。

当社グループは、本件を通じて収益力を一層高めるとともに、再生可能エネルギーの利用促進、環境負荷低減への貢献等の観点から環境問題への取り組みを推進し、社会への貢献を図ってまいります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想（平成 28 年 10 月 13 日公表分）及び前期連結実績

(単位 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 29 年 8 月期)	3,760	500	500	312
前期連結実績 (平成 28 年 8 月期)	2,760	299	272	253